

令和3年2月24日 朝会

校長の話 「いじめについて考えよう」

校長 上村哲也

1月に行われるはずだった「館林市いじめ防止子ども会議」に参加する予定だった、5年生の代表児童2人のいじめ防止に向けた活動報告VTRに続いて話をしました。

発表してくれた代表のお二人。どうもありがとうございました。感染予防動画や一小エール、募金活動などは、直接いじめにスポットを当てた活動ではありませんが、皆さんに協力を呼びかけ、心を一つにして楽しい学校作りに向けて頑張ろうという活動です。実は、楽しい学校作りへの努力は、いじめ防止に大いに役立つのですね。

さて、ここからは「いじめ」についての話をします。

まず、はじめに、一小に「いじめ」はあるのか考えてみたいと思います。

2学期に行った児童へのアンケートでは、「いじめをなくすよう努めている人が90%」でした。10%の人はなくそうと努めていない、または、なくすことが難しい、無理と考えているのかもしれませんが。

今年度、児童のみなさんから訴えがあった、先生たちに届きたいじめは、ほんの数件しかありませんでした。ゼロではありませんが少ない数だと思います。本当に、いじめはそんなに少なかったのでしょうか。「私にいじめられているかもしれない」と感じた人はもっといませんか。

ワークシートにある（ ）の中に入る言葉を考えてみてください・・・。

いじめは、（ いつでも ）、（ どこでも ）、（ だれにでも ）起こると言われています。

もちろん、第一小学校もいじめのない安心して通える学校をめざしています。みなさんも努力してくれています。でも、いじめをなくすことは、とても難しいことです。その理由の一つに、いじめに気づかない、特に、いじめをしてしまっている人が「自分の行動をいじめだと思っていない」ことがあります。

あなたは、いじめに敏感でしょうか。友だちとの関係がこじれてしまったとき、「これっていじめかもしれない。」・・・そう考えて自分の行動を振り返ることができるようになってほしいと思います。

つぎに、いじめに悩む友だちから届いた手紙について考えてみましょう。これは、ある学校に実際に届いた手紙だそうです。送り主は、小学生の女の子です。

「自分の気持ちが弱い。友だちにきらわれたくなくて、かげで悪口を言っている子に注意ができない。でも、言われている子がかわいそうと思って『そういうのは止めよう』って言ってみたら、『じゃあ、あなたは〇〇ちゃんのこときらいじゃないんだ。うちらと考えがちがうんだ〜』とか。にらんだりされて、学校行きたくない」。

これはよくある話かもしれません。これっていじめだとわかりましたか。手紙の中に気になる言葉がありませんか。どのようないじめがあるのか、この後、クラスで話し合ってみてください。

そして、最後に、あなたから、この手紙の送り主へ、返事を書いてあげてください。

いじめをなくそう



1 一小に「いじめ」はあるのでしょうか

・いじめをなくすよう^{つと}努めている・・・90%（児童アンケートから）

いじめは、()、()、()^お起きる

2 手紙に返事を書いてみよう。

みなさんのクラスに手紙が^{てがみ}届きました。送り主は、小学生の女^{おんな}の子^こ。

「自分の^{じぶん}気持ちが^{きもち}弱い^{よわい}。友だち^{ともだち}にきらわれたくなくて、かげで^{わるくち}悪口^{いって}を言っている子^こに

^{ちゅうい}注意^いができない。でも、^{いわ}言^れわれている子^こがかわいそうと思って『そういうのは

^{やめよう}止めよう』って^い言^ってみたら、『じゃあ、あなたは〇〇ちゃんのことくらいじゃないんだ。

うちらと^{かんがえ}考え^えがちがうんだ～』とか。にらんだりされて、学校行きたくない」。

＜あなたから 手紙の送り主へ＞

年 組 名前()